

平成28年度

要保存

富士見台小学校 家庭防災マニュアル

年 組 名 前 ()

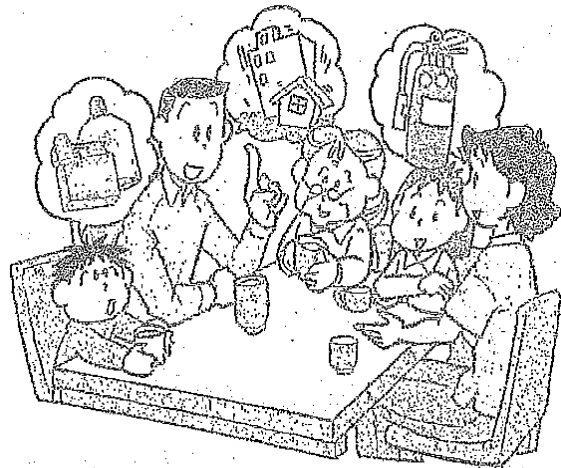
保護者確認サイン→

富士見台小学校 家庭防災マニュアル

～かぞくで はなしあおう～

家族との連絡方法を決めておこう

- 連絡方法や集まる場所を決めておく
- 災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板の利用方法を確認しよう。
（災害の時、家の電話や携帯電話はつながりにくくなります）
- 家の玄関やポストなどにメモを残すなど電話が使えないときのことも話し合っておこう



家族と役割分担を決めておこう

- 火の始末や非常持ち出し品の確認をしよう（1人で留守番の時にもあわてずに）

家や地域の危険な場所を確認しよう

- 家の中の危険な場所はないだろうか（家具やガラス、電気製品などを確認しよう）
- 家族で意見を出しあい、家の周りの危ない場所をチェックしよう

家族で集まる避難場所を確認しよう

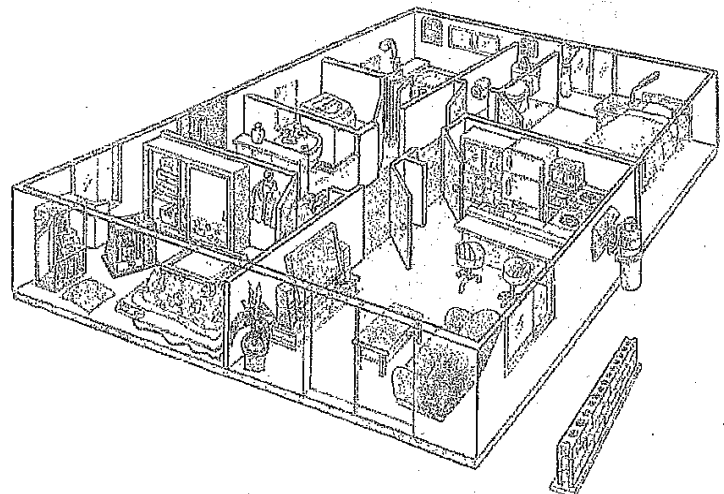
- 避難場所と道順を確認しよう
- 地震がおきたときの「いっとき避難場所」、火事の場合の「広域避難場所」、家にもどれない場合の「地域防災拠点」を確認しよう

地域の防災訓練に参加しよう

- 普段から地域で行われる防災訓練に参加したり、集合場所を確認したり、避難した後のことをよく知っておくようにしよう

家族で集まる部屋の点検をしてみよう

- テレビは固定してあるかな？
- 照明器具は落ちてこないかな？
- ストーブはたおれたときに消えるようになっているかな？
- 家具には転倒防止器具がついているかな？



かぞくではなしあってかくにんしてみよう

地震発生

10秒間

① 安全エリアはどこ？

地震、または緊急地震速報でうごく、家の中のぜったい安全な場所は？

② すぐにはなれなければならない あぶない場所は？

③ 地震のあと、すぐにコンセントをぬいたほうがよい熱くなる電器はないか？

④ ガスのもとせん、電気のブレーカーの場所はどこ？（子どもは場所を知っておくこと）

⑤ 地震のあと、余震や火災から身を守る安全な場所は？（外とはかぎりません）

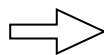
地震発生

10分間

⑥ もしものときの家族との連絡方法は？

⑦ ばらばらになった家族が集まる場所は？

広域避難場所は？久保山墓地・清水ケ丘公園一帯



もしものときにもちだすものは

防災拠点校は？・富士見台小学校（保土ケ谷区）

・稲荷台小学校（西区）

・南太田小学校（南区） 清水ケ丘1～217、
236、238、252～256

・太田小学校（南区）清水ケ丘218～235、
237、239～251、コンフォール

・井土ケ谷小学校（南区）南太田山の手

もしもの時に備えて、お子様が助けを求めることができるように「連絡先」「連絡方法」など、防災についてご家庭で十分に話し合っておいてください。
また、学校への通学路や駅などへの経路などを実際に歩いて「地域の安全」について一緒に確認をしてください。

